

国際交流員マシアスのコラム 宗教改革500周年



早いもので新年になってからもう1ヶ月が経ちました。早すぎて先月起こったことをほとんど思い出せないほどです。しかし、私の覚えていることがひとつあります。それは、ちょうど500年前にドイツでキリスト教改革運動（宗教改革）が始まったことです。それに関連し、今年ドイツでは様々なイベントが開催される予定です。その宗教改革の火付け役として有名なのがマルティン・ルターです。彼は当時腐敗していたカトリック教会の行いを批判する「95か条の論題」を発表、これがカトリック教会に対して同じように不満を抱いていた人々の共感を呼び、やがてプロテスタントという新しい宗派が生まれることにつながりました。

しかし、かつて対立していたカトリック教会とプロテスタントは今日では共存し、ドイツのほぼすべての町にカトリックとプロテスタントの両方の教会があります。両者は共存するだけではなく、尊重しあい、一緒に生活を楽しんでいるのです。

またヨーロッパでは、今よりも多くの国々に細かく分かれ、戦争を繰り返していたのですが、昔は

敵同士だった国や人々が、今では手を取り合い、仲良く暮らしています。以前このコラムで書いたように、ドイツとフランスの関係はこの良い例の一つです。

ドイツとフランスといえば、最近、二国合作の映画が制作されました。ドイツの作家クライストによる「ミヒヤエル・コールハース」という小説を映像化したもので、領土の不正への憤りから反乱を起こした16世紀ドイツ商人の実話のもとになっています。実はこの作品中では、前述のマルティン・ルターが重要な役割を果たしているのです。

このように後世の作品でも取り扱われるほど、マルティン・ルターは大きな影響を残しています。宗教改革500周年を機会に皆さんもマルティン・ルターについて調べてみませんか。



マルティンルターは「95か条の論題」を教会の扉に貼りつけたと言われています。

外国籍住民の方による 第5回日本語スピーチ発表会を開催

市国際交流協会では、外国籍住民の方に日本語を教える日本語教室を開講しています。毎週2回、ボランティアがマンツーマンで外国人の方に日本語の指導をしていて、アジアを中心に様々な国籍の方が受講しています。

日本語スピーチ発表会では、受講した外国人の方々に日々学んでいる日本語を披露していただきます。日本人にとっても興味深い発表になると思いますので、皆さまぜひお越しください。

また、スピーチ発表後には、余興としてボランティア講師によるマジックショーがあるほか、発表者や来場者との交流の場として茶話会を開催しますので、併せてご参加ください。

■日時
2月19日(日)
午後2時～4時(午後1時30分開場)

■場所
グリーンタウンコミュニティセンター 多目的ホール

■申し込み
不要。直接会場にお越しください。

■問い合わせ先
下野市国際交流協会事務局
(市民協働推進課内)
☎(32)8887

国際交流員マシアスさんによる ママバBEnglishサロン開催!

英語を勉強したいと思っても、育児中の方は英会話教室に通って英語に触れる機会をつくることはなかなか難しいと思います。そんな方々のために、子ども連れの方でも気軽に参加いただける英会話サロンを開催します。

国際交流員のマシアスさんと一緒に、遊びながら気軽に英会話を楽しんでみませんか? もちろん、大人の方のみの参加もOKです。子ども好きの方や外国人の方も大歓迎です!

■日時
① 3月10日(金)
午前10時～11時
② 3月23日(木)
午後2時～3時

■場所
薬師寺コミュニティセンター

■講師
国際交流員
マシアス・ブリッタスドーフ

■参加費
無料

ただし参加者は国際交流協会に入会していただきます(年会費1,000円)。

■定員
①、②それぞれ10名

■申し込み・問い合わせ先
下野市国際交流協会事務局
(市民協働推進課内)
☎(32)8887

■人口と世帯(1月1日現在)
人口/ 60,133人(±0)、男性/ 29,825人(-3)、女性/ 30,308人(+3)、世帯数/ 23,217世帯(-7)

TAKE FREE

広報しもつけを設置協力いただけるコンビニエンスストアを募集しています。ご協力いただける場合は総合政策課☎0285(32)8886情報広報グループまでご連絡ください。

PC・スマホ
市ホームページ

